

2026年3月24日
愛知県立大学 学務課 教職担当
担当 岩井
電話 0561-76-8832
E-Mail kyousyok@bur.aichi-pu.ac.jp

文部科学省 地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業

高校生向け講座「愛・地域教員へのトビラ」の開始ならびに受講者募集について

愛知県立大学では、文部科学省選定「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」に基づく取組を進めています。本事業は、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会をはじめ、長久手市、瀬戸市、日進市および尾張旭市の各教育委員会と連携し、地域の教育課題を自ら学び考え、地域と共創する力量を備えた教員を、安定的かつ継続的に育成するモデルの構築を目的とするものです。

このたび本事業の一環として、愛知県および名古屋市の小学校教育に関心のある高校生を対象とした講座「愛・地域教員へのトビラ」を、2026年度より開講する運びとなりました。つきましては、本講座の趣旨をご理解いただき、ご関心をお持ちの高校生の皆さまに広くご参加いただけるよう、貴社にてお取り上げくださいますようお願い申し上げます。

講座名	愛・地域教員へのトビラ	
目的	愛知県および名古屋市の小学校教育に関心のある高校生を対象に「教員の仕事と魅力を知る」「子どもと触れ合う」「大学での学びを知る」機会を提供する講座を実施し、教員志望への動機づけや教育に対する興味・関心の向上を図る。	
概要	「オープンプログラム」と「限定プログラム」を開設	
	オープンプログラム（定員無し） <ul style="list-style-type: none"> 講義およびグループワークから成る全5回の講座をオンラインで実施（スポット受講も可） 高大連携の一環として、教職の魅力や地域の教育課題を知る機会を提供し、教員志望者の裾野拡大を図る 	限定プログラム（定員10名程度） <ul style="list-style-type: none"> オープンプログラム（全5回）を対面で受講し、あわせて子どもと触れ合う活動に参加 全日程に参加し、最終レポートを提出した受講者には修了書を発行 修了書を取得し、本学教育福祉学部教育発達学科小学校教育コースに入学した場合、一部科目について既修得単位として認定する予定
講師	名古屋市教育委員会職員、瀬戸市教育委員会職員、本学教員	
対象	愛知県および名古屋市の小学校教育に関心のある高校2年生、3年生	
時期	第1期（高校3年生対象）：2026年5月－2026年8月 第2期（高校2年生対象）：2026年10月－2027年1月	
会場	オープンプログラム：オンライン 限定プログラム：愛知県立大学長久手キャンパス	
参加費	すべて無料	
申込方法	オープンプログラム：本学サイト（下記関連URL）から申込 限定プログラム：高校を通じて申込（申込多数の場合は審査・抽選） ※ 第1期の申込期間：2026年2月16日－2026年3月31日 第2期の申込期間：2026年7月1日－2026年7月31日	
関連URL	https://apu-edu-deve.jp/projects/	
連絡先 （取材申込）	〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3 愛知県立大学学務部学務課（教職担当：岩井） 電話 0561-76-8832 E-Mail kyousyok@bur.aichi-pu.ac.jp	

詳細は別途資料をご確認ください。

地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業
(文部科学省選定)

2026年度 愛知県立大学 愛・地域教員へのトビラ

対象：愛知県/名古屋市の小学校教育に関心のある高校生

期間：3年生（2026年度）対象 2026年5月－2026年8月

2年生（2026年度）対象 2026年10月－2027年1月

コース・募集人数・参加方法：

① オープンプログラム（オンライン参加*全3日）・・・ **制限なし**

② 限定プログラム（愛県大での対面参加*全4日）・・・ **10名程度**

申込方法：以下のQRコードからご参加・申し込みください。

・オープンプログラムは当日まで申し込み可能

・限定プログラムは**学校を通しての**申し込みが必要

（3年生用申し込み期間：2026年2月16日から2026年3月31日必着）

（2年生用申し込み期間：2026年7月1日から2026年7月31日必着）

問い合わせ先：学務課 教職担当 (kyousyok@bur.aichi-pu.ac.jp)

大学の
学びを
先取り！

愛県大の
教職課程を
体験！

詳細・申込はこちら



詳細は次ページ以降をご覧ください

第1回目「子どもの育ちと創造的な授業」

講師：藤原 智也

（愛知県立大学 教育福祉学部 教育発達学科 准教授）

子どもの好奇心を引き出しながら、主体的な活動を展開していく授業はどのように創造できるのでしょうか？実践例をもとに検討してみましょう。

3年生向け：2026年5月23日（土）13時20分-14時10分

2年生向け：2026年10月17日（土）13時20分-14時10分



第2回目「子どもに寄り添う学びとは何か」

講師：大貫 守

（愛知県立大学 教育福祉学部 教育発達学科 准教授）

子どもの「個に応じた指導」の充実が求められています。子どもに寄り添う指導の工夫や必要とされる力について考えます。

3年生向け：2026年5月23日（土）14時20分-15時10分

2年生向け：2026年10月17日（土）14時20分-15時10分



第3回目「やりがい満載！ナゴヤの先生」

講師：名古屋市教育委員会 教職員研修・採用課職員

名古屋市の教育委員会の方から、名古屋で先生になることの魅力や名古屋の教育の特色、求める教師像などについてお伝えします。

3年生向け：2026年6月6日（土）13時00分-14時00分

2年生向け：2026年11月14日（土）13時00分-14時00分



第4回目「未来のあいちの先生へ-輝く笑顔と共に-」

講師：宮本 圭子

（瀬戸市教育委員会 学校教育課 専門員兼指導主事）

愛知県内の教育委員会の方が、あいちの教育の特徴や求める教師の姿、教師という仕事の楽しさについて伝えます。

3年生向け：2026年8月1日（土）13時00分-14時00分

2年生向け：2027年1月9日（土）13時00分-14時00分



第5回目「子どもの育ちを支える教育」

講師：山本 理絵

（愛知県立大学 教育福祉学部 教育発達学科 教授）

個性の異なる子どもたちの権利を尊重し、子ども達が輝ける「居場所」をつくるために、教師に必要な姿勢を学びます。

3年生向け：2026年8月1日（土）14時10分-15時00分

2年生向け：2027年1月9日（土）14時10分-15時00分



学びを実地で深めたい人への**限定プログラム** (対面限定、10名程度)

※ 限定プログラムの修了は入試要件ではありません。入試で有利・不利になることもありません。

オープンプログラムの対面受講に加え、「子どもを知る」の段階を体験することで、教職をより深く学びながら、地域の子ども達との遊びを通じた交流、現役大学生との意見交換ができます。 ※プログラム修了後修了書を発行 (教育発達学科に入学した場合のみ単位換算が可能)

大学での
学びを知る

教員の仕事
を知る

+

子どもを知る

・大学生による遊び場づくり
(「子どものひろば」)
の参加・体験・
振り返りをする



「子どものひろば」とは？

- ・学生が企画・運営を行い、ブースごとに遊びを提供
- ・年2回愛県大で実施。毎回約150名ほどの子どもが参加
- ・「社会福祉事業功労者知事感謝状」を2025年に受賞

左頁の①オープンプログラムを対面で受講する (必須)

「愛・地域教員へのトビラ」限定プログラムの内容は？

日程	5月23日(土) 10月17日(土)	6月6日(土) 11月14日(土)	7月中 12月中	8月1日(土) 1月9日(土)
時間	13時00分開始 16時20分終了	13時00分開始 16時20分終了	9時00分開始 15時30分終了	13時00分開始 16時20分終了
内容	<p>開講式 20分</p> <p>【講義】概論 50分 担当：大学教員 愛知・名古屋の教育課題</p> <p>【講義】専門 50分 担当：大学教員 教育学・教科教育系の講義</p> <p>【GW】実地レク 60分 担当：大学教員 子どもの広場の説明 活動のビデオなどを視聴 大学生によるレクチャー および大学生との交流</p>	<p>【講義】地域 60分 担当：名古屋市教育委員会 なごやの特徴を生かした 教職の魅力 (教員と高校生の交流も)</p> <p>【GW】実地レク 120分 担当：大学教員 子どもの広場の準備 大学生とともに企画・準備 (想定している内容例) 待合室用工作の内容決定 および、その下準備 (用意数は150+α)</p>	<p>子どものひろば</p> <p>担当：大学教員 子どものひろばの設営・準備 9:30 子どもの受付開始 高校生はブース以外の場において子どもたちが楽しめる企画を実施する 順次、学生企画のブースを回って見学をする 13:00 子どもの活動終了 15:30まで後片付け・振り返り</p>	<p>【講義】地域 60分 担当：愛知県教育委員会 あいちの特徴を生かした 教職の魅力 (教員と高校生の交流も)</p> <p>【講義】専門 50分 担当：大学教員 心理・福祉系の講義</p> <p>【GW】まとめ 50分</p> <p>修了式 20分 担当：大学教員 講座全体を通じた振り返り</p>

※ プログラム内容は変更される可能性があります (日程は予定)。**【講義】**はオープンプログラムと同じ日時内容です。

「愛・地域教員へのトビラ」限定プログラムのスケジュールは？

	2026												2027		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3年生	受講者募集	選考		受講者決定	講義・ワーク (2回)	子どもの広場	講義・ワーク 修了式								
2年生			GWまでに決定			受講者募集	選考	受講者決定	講義・ワーク (2回)		子どもの広場	講義・ワーク 修了式		レポート提出	

※2027年度以降は「2年生」のみが対象となる予定です ※スケジュールは変更する可能性があります

注：申込には学校長の承諾が必要です。応募者多数の場合は審査・抽選となります。詳細は表紙のQRコードからご確認ください。

② 限定プログラム (愛知県立大学での対面開催)

※

事前申込必須

地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業とは？

＼愛知県立大学は全国で初めて単独事業を行う県立大学として採択されました！

文部科学省は地域の特色や課題に強い教員を育てるため、全国で地域教員希望枠事業を進めています。愛知県立大学は単体事業で2024年度に公立大で唯一採択されました。事業では多文化共生をめざして地域と協力し、共に創りあげることのできる教員の育成を行います。5学部ある総合大学の特色を生かした「あいち地域共創教員プログラム」と、学びを教員への力と結びつけるポートフォリオを最大限に活用し、愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会と連携しながら、教員採用へとつなげます。

愛県大の地域教員事業の特色①

実践力を伸ばし、地域に根差した教員養成！



地域の学校での教育実習を通じて授業運営や児童生徒との関わりを学ぶとともに教育現場での探究活動を通じて多様な教育観に触れる「教育実習指導」「教育発達学演習」など

3年生



基礎的な知識や論点について知ると共に現場学習で地域の子どもたちに出会う「サービス・ラーニング」「教育現場学習A」など

1年生

4年生
地域課題を深める
地域と連携する

3年生
発達課題を学ぶ
地域課題を学ぶ

2年生
発達課題を知る
地域課題を知る

1年生
子どもと出会う
地域と出会う

臨床型の実習



教育課題についてゼミで議論を深め、発展的に共に国内外の学校／教育施設／施設における子どもとの関わりを通して地域課題を踏まえた教育的視点を育てる「教育臨床」「地域課題研究(卒業論文)」

4年生



多文化など愛知・名古屋の教育課題に触れ、海外の教育課程などについて学ぶ「海外教育事情」「教育現場学習B」など

2年生

愛県大の地域教員事業の特色②

ポートフォリオで学びを可視化する！



ポートフォリオの検討会を通して、異学年・コース交流や、大学の先生と面談しながら、学びの可視化と学年を越えた教員養成システムを構築しています。



愛県大の地域教員事業の特色③

採用に向けた教育委員会との連携

愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会と連携して、地域教員希望枠での学びが採用試験で生かされる仕組みをめざして、協議を進めています。

2025年5月7日には大学長と両教育委員長が合同記者発表し、各種メディアで紹介されました。



2026年度から地域教員希望枠による入試（小学校教育コース総合選抜）が愛県大で始まります！

詳しくは愛知県立大学全学公式webサイト・愛知県立大学教育発達学科HPをご確認ください



↑愛知県立大学
教育発達学科HP